付紙様式第2

事　業　評　価　書

補助事業名	教育文化施設：生原2区地区集会所（建設工事）整備事業				
補助事業者名	高崎市長				
実施場所	高崎市箕郷町 生原1739番1				
補助事業の成果の目標	生原2区地区集会所は、昭和51年度の建設から44年が経過し、これまで地域コミュニティの拠点施設として幅広く活用されてきたが、経年による老朽化が目立ち、地域住民の大幅な増加に伴い手狭となっている。 また、玄関口やトイレの入口には大きな段差があり、廊下と集会室の間にも段差があるなど、高齢者や身障者の利用が困難になっている。さらには、トイレが男女共用であるなど、地域コミュニティ活動の拠点として機能的に充分な施設とは言いがたく、数年前より地域住民から改善の要望が出されている。 こうした状況を踏まえ、当該施設をバリアフリー化や利便性の向上を念頭に、住民の誰もがより使いやすい快適な施設に建て替え、住民の生活環境の向上を図る。 【参考指標】 生原2区人口及び世帯数（令和2年5月1日時点） 　人口906人　世帯数366世帯				
補助事業の内容	生原2区地区集会所建設工事 木造平屋建　延床面積 197．08㎡ 生原2区地区集会所建設機械整備工事 生原2区地区集会所建設電気設備工事				
補助事業の始期及び終期	平成31年度から令和2年度				
事業費及び交付金額		平成31年度まで	令和2年度	令和3年度以降予定	計
	事業費	円 4,653,000	円 47,817,000	円 0	円 52,470,000
	交付金額	円 4,300,000	円 37,535,000	円 0	円 41,835,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	〔補助事業の成果及び評価〕 　供用開始後、地域住民への聞き取り調査を実施したところ、バリアフリー化が整備され、快適で使いやすいと好評を得ており、実際に盛んに利用されるなど、住民の集う地域コミュニティの拠点として充分な機能を果たしていることから、住民の生活環境の向上が図られたと判断する。 〔地域住民への周知の実施状況〕 ・地区回覧の周知 ・完成後、集会所内に調整交付金事業である旨を記載したプレートを設置				
事業の改善措置及び今後の対応	これまでに建設した地区集会所の優れた点を取り入れるとともに、住民の声を聞きつつ改良点を探すなど、よりよい施設となるように充分な視察と検討を重ねながら事業実施を図る。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				